

## (課題名) Visible NPWT による開腹管理の有用性について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

### 【本調査研究の目的】

Visible NPWT (可視化した持続陰圧閉鎖療法)と既製品による NPWT (持続陰圧閉鎖療法)での OAM(開腹管理)を比較し早期に腸管虚血を発見でき合併症や予後を増悪させないことを証明することです。

### 【対象】

当院で 2012 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日までの間に OAM を行った 136 例のうち、腸管虚血と診断し緊急開腹術後に OAM で管理した 44 症例を対象としました。

### 【情報の利用目的及び利用方法】

Visible NPWT による OAM 群と既製品による OAM 群に群分けし、以下に示す調査項目を後ろ向きに比較検討し、統計学的に解析します。

### 【調査項目】

患者背景因子や重症度、緊急開腹の理由、バイタルサイン、血液検査値、開腹期間、ICU 滞在期間、28 日転帰、腸瘻形成の有無

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

### 【調査対象期間】

2012 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

### 【利用する者の範囲】

高松 純平

### 【試料・情報の管理について責任を有する者】

高松 純平

**【研究期間】**

実施許可日から 2024 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

**【研究機関・組織】**

関西労災病院

**【研究代表者】**

高松 純平

関西労災病院 救急科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL : 06-6416-1221（代表）

FAX : 06-6416-1870（代表）

E-mail : jtakamatsu@gmail.com

**【研究事務局】**

高松 純平

関西労災病院 救急科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL : 06-6416-1221（代表）

FAX : 06-6416-1870（代表）

E-mail : jtakamatsu@gmail.com

**【当院の研究責任者】**

高松 純平

関西労災病院 救急科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL : 06-6416-1221（代表）

FAX : 06-6416-1870（代表）

E-mail : jtakamatsu@gmail.com